

-----9月7日-----

2020年

※ 今週のアウトルック (9/7~9/11)

先週は小動きの中、ドル円ではやや円安、クロス円ではやや円高という展開になりました。週末に発表された米国雇用統計は、非農業部門雇用者数は予想をやや下回ったものの、失業率は予想よりも改善されており、あまり材料視はされていないようです。

今週は、全般的にはややリスクオフムードが広がる中、米国雇用統計発表後の展開がどのようになるのかにまずは注目が集まりそうです。

先週のドル円は、金曜日米国雇用統計の発表を消化して、大きな動きはなく106円台前半で推移しております。

非農業部門雇用者数は、やや期待外れな部分はあるものの失業率の改善を受けて材料視されにくい動きとなりました。

今週は、米国雇用統計発表後の動きがどのようなものとなるのか、週明けの東京市場の展開がまずは注目されますが、NYダウがやや下落気味であることなどから、幾分円高ドル安が進む展開になりそうです。

ドル円の予想レンジは105円から107円です。

先週のユーロは、ユーロ高にやや一服感が出てきたものの、反転するまでには至っていないようです。

今週も125円から127円付近の動きとなる公算が強うそうです。

ただ、一度124円を割り込んでしまうと、売りが殺到する可能性が強いため、急落は避けられないやもしれません。

ユーロ円の予想レンジは123円から127円です。

ポンド円は143円付近のレジスタンスに苦戦しているようです。このままブレイクできない展開が続くと、一度138円付近まで戻してしまう公算が高まりそうです。

ポンド円の予想レンジは138円から144円です。

NYダウもやや頭打ち感が出てきています。このままサポートラインを割って下落するようなことがあれば、円高ドル安へ本格的に移行する公算が高まりそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。